

アフリカ株式市場、為替市場の動向

3月のアフリカ株式市場は、原油高騰による新興国のインフレ懸念等から下落して始まりました。その後、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響で日本株式市場が大きく下落したことなどが響き、足元も上値の重い展開となっております。しかしながら、アフリカ株式市場においては外国人投資家のパニック的な売却は足元ではみられず、比較的底堅い値動きとなっております。また、為替市場では、自国への資金回帰の動きを睨んだ投機的な動きなどから円が一時的に急騰するなど、市場における為替の変動幅が大きくなっております。アフリカ通貨に関しては、エジプトポンドが対ドルで緩やかな下落基調を辿っているのに対し、南アフリカランドは対ドルで月ごとに上昇と下落を繰り返し、足元では変動幅の高まりがみられます。

～最新ニュース・エジプトの格下げ～

3月16日、米格付け会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)が、エジプトの格付けを1月31日に続き、更に1段階引き下げ、「Ba3」にすると発表しました。ムーディーズは、外貨準備残高の更なる減少や、政治情勢の悪化が確認されるならば、更なる格下げの可能性もあると示唆しています。また、見通しについては、「ネガティブ」を維持しました。

ムーディーズによる格下げの理由の要旨は以下の通りです。

1. ムバラク大統領退陣後の新政権が安定しておらず、それが同国の財政や経済に悪影響を与える可能性があるため
2. 政治的混乱により財政状況や国際収支などが悪化しているため

加えて、リビア情勢の悪化も今後のエジプトの経済情勢の悪化要因として懸念されています。

【エジプトの現在のソブリン格付け】

	ムーディーズ		S&P		フィッチ	
	外貨建	自国通貨建	外貨建	自国通貨建	外貨建	自国通貨建
エジプト	Ba3	Ba3	BB	BB+	BB	BB+

また、1月27日の取引を最後にエジプト株式市場は休場が続いています。遅くとも3月28日までには再開見込みとの報道も一部では見受けられますが、現時点では正式な再開予定日のアナウンスは出ておりません。

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申し込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.675%(税込み)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.5%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
……信託報酬 上限1.995%(税込み)

■その他費用等 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

商号等 : 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者(関東財務局長(金商)第351号)

加入協会 : 社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。